

岩手県総合計画審議会（第 18 期）の運営について

1 委員任期（第 18 期審議会）

平成 26 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日まで（2 年間）

2 審議会の構成

委員 20 人（別紙「第 18 期岩手県総合計画審議会委員名簿」のとおり。）

3 第 18 期審議会の役割

平成 26 年度は、いわて県民計画「第 2 期アクションプラン」（平成 23 年度～平成 26 年度）の最終年度となることから、第 2 期アクションプランの政策推進目標の推進状況や次期プランの策定等について調査審議していただく予定。

4 今年度の予定

開催時期	審議内容（予定）
第 68 回審議会 6 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び副会長の互選について ・総合計画審議会の運営について ・政策推進目標の推進状況について
(人口減少問題有識者講演会)	※審議会委員の方々にも御案内する予定です。
第 69 回審議会 2 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> ・政策評価結果、H27 年度予算等 について

<参考>

・第 2 期アクションプラン政策推進目標

「東日本大震災津波からの復興を進め、本県の地域資源を生かし、県民の「仕事」、「暮らし」、「学び・こころ」を守る」

・政策推進目標を具体的に示す 6 つの目標

6 つの目標
【人 口】：地域活力の低下をもたらす人口の社会減を減らす。
【県民所得】：国民所得に対する県民所得水準の乖離を縮小する。
【雇用環境】：求人不足数を改善する。
【地域医療】：病院勤務医師数を増加させるとともに、医療機関の診療時間外において適正な受診行動を実践する県民が増えるようにする。
【再生可能エネルギー】：県内エネルギー消費量に対する再生可能エネルギーの導入割合を増やす。
【防 災】：安全・安心な社会基盤の整備を進め、地域防災力を高めるとともに、防災文化を醸成する。